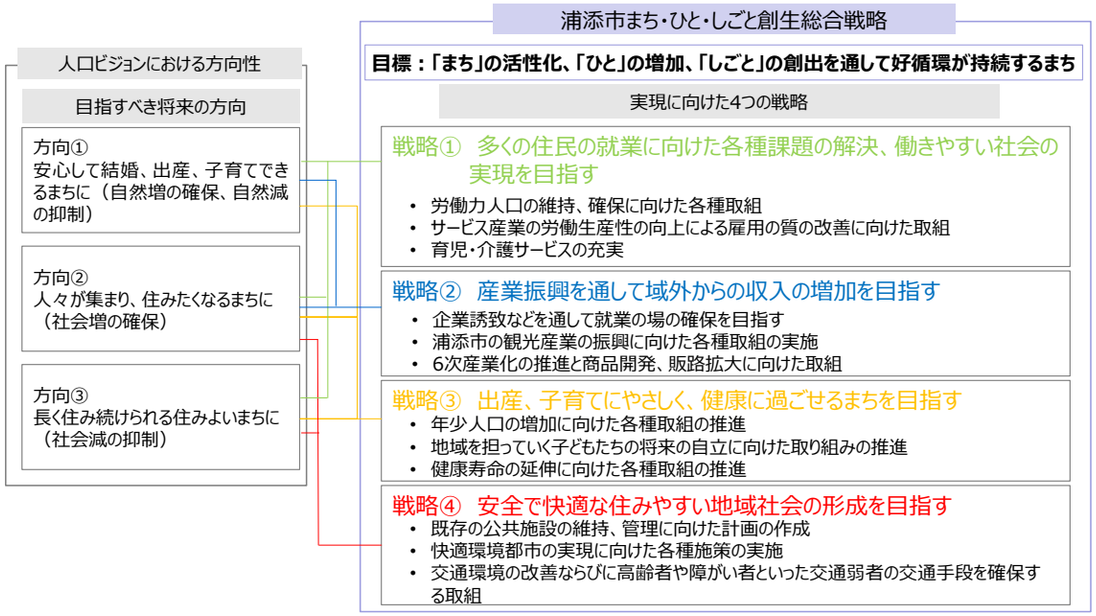
# 浦添市まち・ひと・しごと創生総合戦略　概要

## 人口ビジョンの方向性との関係

✓　人口ビジョンで示した長期のまちづくりの方向と本戦略の関係は以下の通りとなります

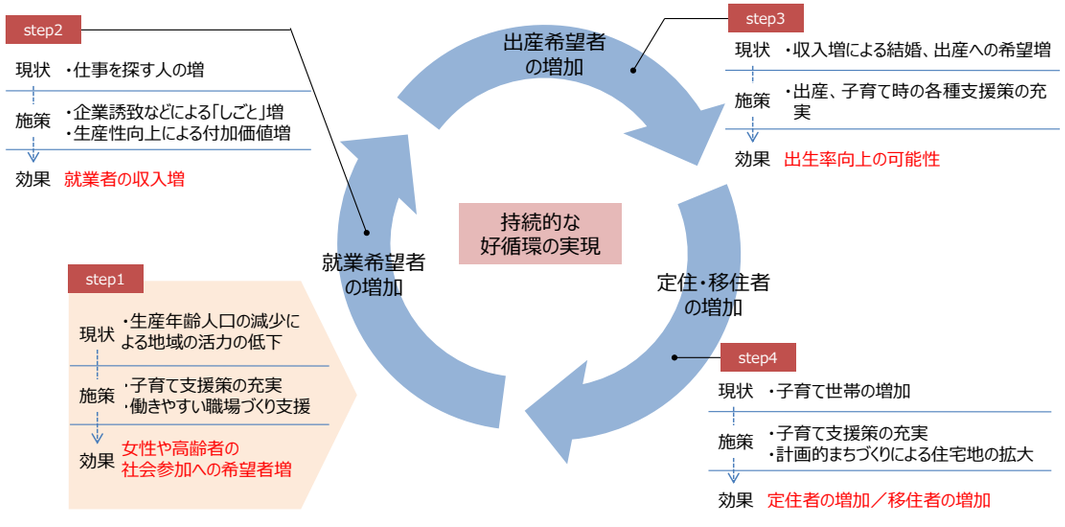



## 戦略を実行するにあたっての優先順位について

✓戦略に盛り込まれた施策をより効果の高いものにしていくためには、施策の優先順位の設定も重要となります。本市の人口ビジョンで示されたように、中長期的には生産年齢人口の減少による地域の活力低下が懸念されます。ただ、本市においては、土地等の確保が難しく、企業誘致においても業種等が限定される状況です。

✓したがって、地域の活力を維持しつつ、出生率を向上させ、さらに定住につながるようなまちづくりを進めていくためには、女性や高年齢者の社会参加を促進するとともに、就業環境を改善し、就業者を増やしていくことが重要です。特に子育て支援策などの充実を通して、就業を希望しつつも就業することができない方々への支援策を強化する必要があります。もちろん、各種取組を同時並行的に実施しますが、子育て支援策などが、地域の活力維持、拡大の好循環を作り出す上での足がかりとしての役割を果たすことができると考えています。

就業参加にむけた支援をおこない、「まち」「ひと」「しごと」の好循環の社会を目指します




## 浦添市まち・ひと・しごと創生総合戦略

＜コンセプト＞

「まち」の活性化、「ひと」の増加、「しごと」の創出を通して好循環が持続するまち

「第四次浦添市総合計画」においては、まちづくりの目標を「太陽とみどりにあふれた国際性ゆたかな文化都市」と設定しています。本総合戦略においては、そのまちづくりの目標達成に向け、特に「しごと」の創生、「ひと」の育成・確保、「まち」の活性化をとおして、本市において、適切な人口バランスを維持し、また多くの市民の社会参加による地域活性化を目的とした各種取組を推進していきます。

### 戦略①　多くの住民の就業に向けた各種課題の解決、働きやすい社会の実現を目指す

| 成果指標 | 現況値 | 目標値 |
|---|---|---|
| 市内企業の沖縄県ワーク・ライフ・バランス認証企業数 | 9企業<br>(2015年8月現在) | 20企業<br>(2020年3月末) |

- 労働力人口の維持、確保に向けた各種取組
- サービス産業の労働生産性の向上による雇用の質の改善に向けた取組
- 育児・介護サービスの充実

### 戦略②　産業振興を通して域外からの収入の増加を目指す

| 成果指標 | 現況値 | 目標値 |
|---|---|---|
| 浦添市創業支援事業計画に伴う創業者数 | 0件<br>(2015年度) | 30件<br>(2020年3月まで累計) |

- 企業誘致などを通して就業の場の確保を目指す
- 浦添市の観光産業の振興に向けた各種取組の実施
- 6次産業化の推進と商品開発、販路拡大に向けた取組

### 戦略③　出産、子育てにやさしく、健康に過ごせるまちを目指す

| 成果指標 | 現況値 | 目標値 |
|---|---|---|
| 0～9歳人口の転入・転出者数 | 134人の流出<br>(2012～2014年平均) | 流入超過<br>(2019年結果) |

- 年少人口の増加に向けた各種取組の推進
- 地域を担っていく子どもたちの将来の自立に向けた取り組みの推進
- 健康寿命の延伸に向けた各種取組の推進

### 戦略④　安全で快適な住みやすい地域社会の形成を目指す

| 成果指標 | 現況値 | 目標値 |
|---|---|---|
| 「住みよいまち」との回答者数の割合 | 「住みよいまちである」<br>53.2%<br>(2015年度) | 「住みよいまちである」<br>60.0%<br>(2019年度頃) |

- 既存の公共施設の維持、管理に向けた計画の作成
- 快適環境都市の実現に向けた各種施策の実施
- 交通環境の改善ならびに、高齢者や障がい者といった交通弱者の交通手段を確保する取組

### ■各機関の役割と効果検証の仕組み

✓　本市としては、本総合戦略の策定、ならびに推進主体として、目標の達成に向けて庁内関係部課と横断的に連携を図りながら総合的に推進していきます。市だけでは実現できない施策については、国や県、さらには、産業界、教育機関・金融機関などとも連携しながら取り組みを推進していきます。

✓　「浦添市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会」を適宜開催いたします。同審議会では、本総合戦略で設定した重要業績評価指標等を基に、実施した施策の効果検証を行うとともに、次年度以降の施策について助言を行います。また、社会情勢等の変化などがあった場合などは、必要に応じて総合戦略を改訂するなど、PDCAサイクルを確立し、本市におけるまち・ひと・しごとの創生に向けて取り組みます。